

不適合情報

2018年3月23日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機本体側軸封部の下部に潤滑油の滴下痕を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該軸封部を点検・修理。なお、継続した潤滑油の滴下はなし。	
2	7号機	原子炉建屋最上階入退室用扉のドアノブが脱落していることを確認した。当該ドアノブを点検・修理。	
3	その他	モニタリングポストNo. 5局舎にあるモニタリングポスト発電機用火災検知システムの点検時、設備の異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	